IP カメラ

取扱い説明書



ご注意

感電の危険があります



ご注意:

感電の危険を避けるため、本装置を雨や水分にさらさないでください。

必ずラベルに表示されている電源に接続して本装置を操作してください。

当社は当製品の使用によって生じた損害に対して、仮にその損害の可能性を指摘されていた場合でも一切責任は負いかねます。

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に "危険な電圧"が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ(修理)に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。

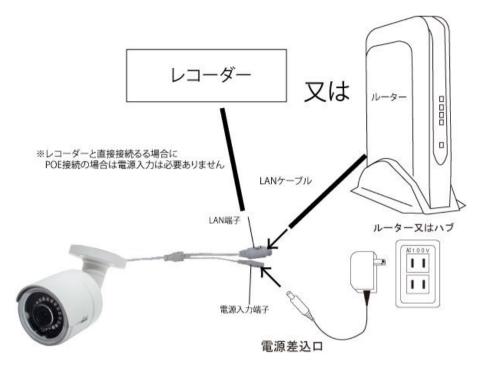


- *雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- *湿気やほこりの多い場所に置かないでください.*強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- *調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- *周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。(操作の温度範囲0° $C^{\sim}40^{\circ}$ C).
- *導電性の物質に近づけないでください。
- *接続する際、システムに電源を入れないでください。
- *ケーブルの距離を十分に確保してください。
- *ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- *テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- *この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- *電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしないでください。コードが傷ついて,火災・感電の原因となります。 (コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず,重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。)
- *電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。

目次

1.	接続	2
2.	PCソフトを利用しカメラを検索する	3
3.	カメラ登録、携帯監視	5
4.	カメラ本体設定(PC画面)	8
	4-1. メイン画面	8
	4-2. 表示	9
	4-3. 録画(SDカードモデルのみ)	10
	4-4. ネットワーク	11
	4-5. アラーム	14
	4-6. デバイス	15
	4-7. システム	16
	4-8. 詳細	17
	4-9. ローカル設定	18
	4-10. 再生(SDカードモデルのみ)	19

1. 接続



接続例は赤外線カメラの写真ですがカメラの型番によって形が違います

IPカメラに電源とLANケーブルを接続して下さい

LANケーブルは 別途用意してください

LANケーブルは 本体ケーブルに挿し込み 反対側のコネクターを ルーターやハブ又はレコーダーに 挿してください

カメラに電源が入りLAN接続が完了したら ダウンロードサイトから保存したDevice Config Toolを 用意してカメラと同じネットワーク内に接続されているパソコンを用意してください

※レコーダーに直接LANケーブルで挿す場合は取り扱い説明書の

「2. PCソフトを利用しカメラを検索する」以下の作業は出来なくなります レコーダー側で認識させてレコーダーの画面上で設定などを行ってください

※マイクロSDカードに対応する機種を使用する場合

録画する場合SDカードの耐久性が原因で

短期間で録画が停止する時があります定期的に録画の確認をしてください

またカードの抜き差しをした場合や設定変更した場合などは本体の再起動をお勧めします

2. PCソフトを利用しカメラを検索する

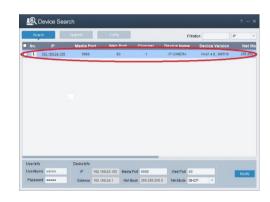
ダウンロードサイトから保存したソフトを用意してください Device Searchフォルダーを開き Device Config Toolをダブルクリックしインストールを 開始してください



ソフトが起動したら[Search]をクリックしてください 既存のネットワーク情報を元に下段の情報を変更してください 自動取得にする場合はNet Modeを「DHCP」に変更してください 変更が終わったら「Modify」をクリックしもう一度 [Search]をクリックしてください



検索が完了するとカメラの情報が表示されます



検索で出てきた情報の上で左クリックすると画面が表示されます

初めてアクセスしたパソコンはアクティブXのインストールが 必要になります

「download」をクリックしてインストールを進めてください Windowsが危険だと判断し実行しないと表示されても 許可していただきインストールを進めてください You haven't installed the plugin or it is not the latest version.

Please click download to download the latest plugin.

Please close browser before plugin installation!!!

ログイン画面が表示されたら

ユーザー名、パスワードを入力[ログイン]をクリックしてください

ユーザー名: admin (初期設定) パスワード: admin (初期設定)



ログインが完了すると

メイン画面が表示されると接続完了です



※ログイン画面にならない場合

ActiveXのインストールがPCやウィルスソフトで拒否されている可能性があります インターネットエクスプローラーの互換表示やインターネットオプションのセキュリティーを 変更しActiveXのインストールを完了してください

※インターネットエクスプローラーでカメラにアクセスする時は インターネットエクスプローラーを 管理者として実行する必要があります 映像を見るだけであれば映す事はできますが パソコン内に録画やスナップショットを保存する場合は 必ず管理者として実行してください

3. カメラ登録、携帯監視

※カメラとレコーダーを直接LANケーブルで接続している場合は 携帯で見ることが出来ません レコーダー側の携帯用ソフトで見てください

メイン画面の[リモート設定]をクリックしてください



ネットワーク→ネットワークをクリックして下さい タイプがDHCPもしくはスタティックになっている事を 確認してください

クライアントポートの番号を確認してください 初期設定では「9988」です 複数のカメラを同じルーターに設置する場合は 番号を1台1台変更し違う番号に変えてください

システム→情報をクリックしてください P2P ID を確認しQRコードを出してください





携帯監視

iPhone

App Storeでアプリ名を検索してください アプリ名 [WTW VIEWER9]

Andoroid

Play Storeでアプリ名を検索してください



アプリ名 [WTW VIEWER9]

インストールが完了したらアプリを起動してください 初期画面が表示されます



カメラを登録する為に右上のアイコンをタップしてください



デバイス登録画面が表示されますので「+」をタップしてください

手動追加をタップしてください



デバイス名:カメラの名前を任意で入力してください

ログインタイプ:デバイスID

デバイスID: QRコードマークをタップしパソコン画面上のQRコードを弓取ってください

メディアポート:9000になっていますが9988 (カメラ初期値) に変更してください

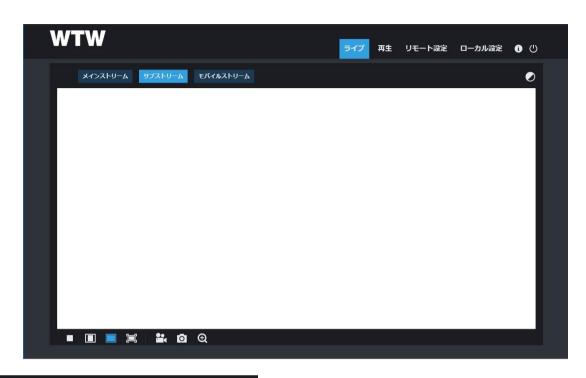
ユーザー名: admin (初期値) パスワード: admin (初期値)

入力が完了したら 右上の保存をタップしてください



4. カメラ本体設定(PC画面)

4-1. メイン画面





ライブ:ライブ画面表示、再生:録画された映像の再生

リモート設定:カメラの各種設定、ローカル設定:パソコンに録画する際の保存先の設定



メインストリーム:カメラ設定のメインストリームで表示します サブストリーム:カメラ設定のサブストリームで表示します(起動時はサブで表示します) モバイルストリーム:カメラ設定のモバイルストリームで表示します



表示停止、表示サイズ変更、フルスクリーン、録画、スナップショット、ズーム

4-2. 表示

ライブ

名前:カメラ名を設定できます(英数字33文字まで)

フリッカーコントロール:60Hz、50Hz

透明性:文字表示を濃く又は薄くできます

ショー名:カメラ名を表示しますショータイム:時刻を表示します

画像コントロール

IR-CUTモード:自動、カラー、白黒

IR-CUT遅延: 切替時間の調整

IR-LED: 赤外線LEDのON

レンズ反転:画像上下反転

アングル反転:画像左右反転

コリドーモード:画像90度回転

角度回転:0=上下反転 180=通常映像

バックライト: 逆光補正

3Dノイズリダクション:ノイズ除去

WDR: ワイドダイナミックレンジ逆光補正

AGC: オートゲインコントロール

ホワイトバランス: ホワイトバランス

シャッター:自動、手動

時差:手動時 シャッタースピード変更

デフォグモード:霧補正

プライバシーゾーン

画面上で見えなくしたい場所を黒く塗りつぶします

合計4か所設定できます

プライバシーゾーンを有効にして画面上で見えないように

したい場所をドラッグしてください







ROI

本製品には対応しません

4-3. 録画 (SDカードモデルのみ)

録画パラメーター

録画:SDカードへの録画のON/OFF 事前録画:本製品には対応しません



スケジュール

SDカード録画のスケジュールが設定できます

緑:常時録画

黄:モーション録画

色なし:録画しない

各曜日、時間帯にそれぞれの色をクリックして

付けてください

スケジュールにモーションを入れた場合は アラーム→モーションの設定を行ってください



4-4. ネットワーク

ネットワーク

タイプ: DHCP(自動取得)、スタティック



ビデオストリーミング

メイン、サブ、モバイルの解像度などが設定できます



Eメール

暗号化: SSLなどの設定が必要な場合設定してください

SMTPポート:初期値は25ですが プロバイダーの設定に

より587などを指定してください

SMTPサーバー、ユーザー名、パスワード:

プロバイダーかの情報を元に入力してください

送信者:送る側のメールアドレス

受信者:受け取る側のメールアドレス



DDNS

NO-IPなどのフリーDDNSが使用できます 外部の遠隔パソコンで見る場合などに 設定すると外部のパソコンからアクセスできます その際にポート開放も必要になります



IPフィルター アクセスする I Pアドレスを指定して 拒否や許可ができます



RTSP

RTSP接続のできるソフトを使用し接続できるように 設定できます



FTP

本製品には対応しません



SNMP

本製品には対応しません



SSL Connection SSL形式でアクセスするようにできます



4-5. アラーム

モーション

モーション検出の設定が出来ます

レコーダーと連動する場合やSDカードに録画する際は

設定して下し亜

感度:検知感度

遅延録画:検知後の録画時間

メールを送る:検知時にメールを送ります

メールの設定を行ってください

録画を有効にする:SDカードに録画する際に有効にして下さい

検知エリア

検知したいエリアをドラッグしてください すべてをクリックすると全エリアが検知エリアになります クリアをクリックすると全エリアを非検知エリアにします

検知エリアは赤く表示されます

オクルージョン検知

本製品には対応しません





4-6. デバイス

HDD (SDカードモデルのみ) SDカードの空き容量の確認ができます

上書き:自動にすると上書きします

HDDフォーマットをクリックすると認識しているSDカードが フォーマットできます



ログ

カメラのログを表示します



4-7. システム

一般

システム時刻:現在のカメラ時刻を表示します 日付形式:年月日の表示順序を変更できます 時間形式:24時間表示、12時間表示の変更



ユーザー

パスワードの変更ができます



情報

カメラの情報を表示します

P2P IDは携帯で見るためのIDコードです



4-8. 詳細

ファームウェアアップデート カメラのプログラムを変更する際に使用します



デフォルトに戻す カメラの設定を初期値に戻します 選択した項目を初期化できます



維持する 自動再起動機能 毎日、毎週、毎月から選択できます



4-9. ローカル設定

パソコン内に録画する場合の録画場所を設定できます

録画パス:画面上で録画ボタンを押した時の録画場所 ダウンロードパス:SDカードに対応した機種のみで SDカード内に録画した内容をダウンロードする場所 スナップショットパス:

画面上で写真ボタンを押した時の保存場所



ファイルの種類:動画ファイルの保存形式 RF、AVI、MP4が選択できます

間隔:1ファイルの最大分数

Capture Type:写真の保存形式 BMP、JPEG

4-10. 再生 (SDカードモデルのみ)



SDカードに録画された内容を再生できます

左上のカレンダーで録画された日付を選択して検索を押して下さい

画面下段のタイムバーに色が付きます

再生マークをクリックした後 時間帯をダブルクリックすると指定の時間を再生します